

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念が開設時に作られているため、介護職員に浸透しておらず、理解が乏しい。	職員が理念を理解し、介護に生かせるように徹底する。	理念を年間の目標とし、介護の中心と位置づけ会議などで話し合うようにする。またケアプランにも導入するようにする。	12ヶ月
2	33	急激に重度化しているため、職員の対応が追いついていない。	病状の理解や介護技術の向上・福祉用具充実などにより、重度化に対応していく。	医師や看護師に重度化した時の注意点を確認し、褥瘡の予防方法、安全な食事・入浴の介助方法・リハビリなどを勉強会や研修などにより習得していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。